

パソコン通信交信記録抄

(1989～1994年)

平成 15 年 11 月 10 日
阿部敏雄 / 東磁数 / 敏翁

私が初めてパソコンを購入したのは、1987(昭和 62)年です。
はじめは、主として Fortran や BASIC を用いたソフトの開発などをやっていたが、翌 1988 年からパソコン通信も始めました。
日経 MIX、PC-VAN、から始めこれも初めはプログラムソフト関係の SIG*を主体に活動していました。
1989 年(昭和 64 年)1 月 7 日、昭和天皇の崩御に際して、PC-VAN の「フリーボード」で異常に活発な議論が巻き上がっている事を「日経」で知り、そこに私も参加するようになったのが、時事問題に対する発言の始まりでした。
ここには、PC-VAN と、それに少し遅れて発言を開始した Nifty-Serve に対する私の発言などを纏めてあります。
SIG によっては、実名で発言している所も有りますが、時事問題などに対する発言は、かなり思い切った発言もありますのでニックネームを使って行いました。
現役時代は東磁数(としかず)、現役引退後は敏翁(としおう)です。
(その謂れなどは、PC-VAN の「プロフィール」に掲載されています。)

PC-VAN は、『フリーボード』の他、三つの SIG 即ち『実りある対話』、『日本トラベルクラブ』と『市民の討論広場』における私の発言主体のものです。
Nifty-Serve は、四つの SIG 即ち『素人ジャーナリズム』、『FGOLF』、『FCAR』、『Journal online NETWORK』で、ここでは、私の発言に対するコメントも紹介するように努めて有ります。

当時の古いパソコンでは、フロッピーディスク(FD)は 5 インチが主体でした。
私の場合、そのころのデータが 5 インチ FD 百枚以上に溜まっています。
(Fortran, BASIC のプログラムとパソコン通信のログ記録など)
当時の古いパソコンは、廃却してしまいましたが、古いデータも必要になれば 5 インチ FD のドライバーを入手すればアクセス出来ると簡単に考えていました。

しかし現在、もうそんなドライバーは、秋葉原の中古店を探しても見つかりません。

やっと、東芝セラミックスの開発研究所の測定器に付いているパソコンに 5 インチのドライバーが付いている事がわかり、今春パソコン通信のログ関係 FD50 数枚を持って行き、辛さん(私の旅行記に良く出てくる人)たちのお世話で 3.5 インチにコピーする事が出来ました。
本「パソコン通信交信記録抄」はそこから抄録したものです。

下記の赤枠をクリックすれば、そこに飛ぶ事が出来ます。

[PC-VAN](#)

[Nifty-Serve](#)

*: Special Interest Group 分科会